



図書館マークュリー新聞

2025年6月16日
復刊第131号

若松商業高等学校



今年もやります!

若商七夕祭

1棟西階段の2階踊り場でミニ七夕を今年も実施します。

原稿を書く短冊は、若商図書館のカウンターで配付します。昨年は、16名の皆さんが参加してくれました。

短冊の配付期間は、6/16(月)～7/4(金)までとなります。

期間限定!

若商図書館で水分補給④

昨年度より、熱中症対策のため『ふたの閉まる飲料』を図書館内に持ち込むことをみとめています。

期間は6月～10月迄になります。

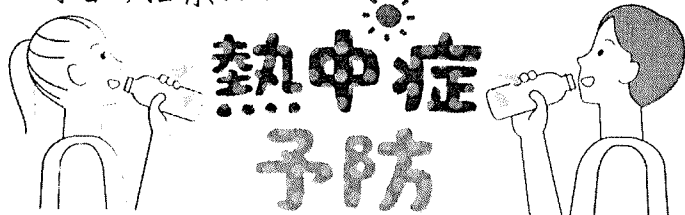
水分補給は閲覧席のみで可能になります。司書の指示に従って下さい。

新着図書

一部抜粋

タイトル	著者名
おぼろ迷宮	月村了衛
マスカレード・ゲーム	東野圭吾
ファラオの密室	白川尚史
ミアキス・シンフォニー	加藤シゲアキ
わたしの幸せな結婚 9	額木あくみ
珈琲怪談	恩田陸
あの子とQ	万城目学
それいけ! 平安部	宮島未奈
チ。-地球の運動について- 7・8(完)	魚豊
10代を支えるスポーツメンタルケアのはじめ方	小塩靖崇
サッカードリブル解剖図鑑	三宮薫
自分のあたりまえを切り崩す文化人類学入門	箕曲在弘
AIに書けない文章を書く	前田安正

図書館に新しく入った本は「ブックログ」というサイトで表紙を確認できるよ!



若商図書館で読める!

図書委員のイチ推し本

『迷解きはデイナーのあとで』

東川 篤哉 著

令嬢刑事と毒舌執事コンビのユーモアミステリ。

宝生麗子という新米刑事のお嬢様が、莫解な事件を解決していく物語。波サは世界的な企業グループの令嬢であり、執事の影山に事件の経過を説明すると、影山が卓越した推理力で事件を解き明かしていく!!

影山が宝生麗子をけなした時、事件はもう解決している

ぜひ読んでみてください!! 1年図書委員

『デートピア』

安堂 ホセ 著

この作品は、様々な人種やマイノリティを持つ人々で構成された恋愛リリテイションと、主人公の過去話を軸とした物語です。

作者は、この作品を通して現実世界を風刺し、鋭い視点から、読者に気づきと客観的な見方を与えてくれます。作者の皮肉的で、的を得た批判は、読んでいてスカッとするような面白さがあります。最新の洋画や芥川賞に注目している方にオススメな作品です。

3年図書委員